



トップNEWS!!

京福問題、福井市案と福井市議会案が新たに提出!! 事態多岐

大詰めを迎えたと思われていた京福問題でしたが、ここへ来て福井市と福井市議会がそれぞれ新たな案を出したことにより事態が混乱の様相を見せています。というのも、二つの案が先に県と沿線首長の間で合意した枠組みとは全く異なり、特に福井市議会案は県の案とは正反対とも言えるものでした。そしてこの時期に、これら案が出されたことにより調整の困難さが指摘され、京福線の存続そのものが危ぶまれる状況に陥っています。そのため福井市、福井市議会に対する怒りの声が各方面からあがっています。

その背景を見てみますと、福井市議会はもともと京福線の存続には反対とする考えが多数を占め、福井市はどのようにして福井市議会を存続賛成の方向へ導いて行けるかに腐心していました。福井市議会の存続反対の理由は、議員それぞれの地盤における住民の思いを背景としており、そこには、現在各地でバス路線が次々と廃止されているという事情があります。なかにはバスを住民の負担で残したところもあります。

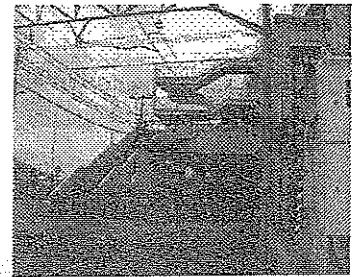
そのような状況の中でなぜ電車だけが特別扱いを受けるのかというのがそれらの地域住民の感情のようです。

しかし、この問題の構図は、既に理解されていることで、車中心の社会・市場原理(赤字を受け入れない市場)という言葉が異常気象にあって、政策・財源という雨が降らず、鉄道という幹も弱っている状態のなか、バスという枝葉が真っ先に枯れたということに他なりません。ですから、雨が適度に降り、鉄道という幹が元気を取り戻し、公共交通ネットワークという樹木が再構築されることで、枝葉は再生されるということになります。

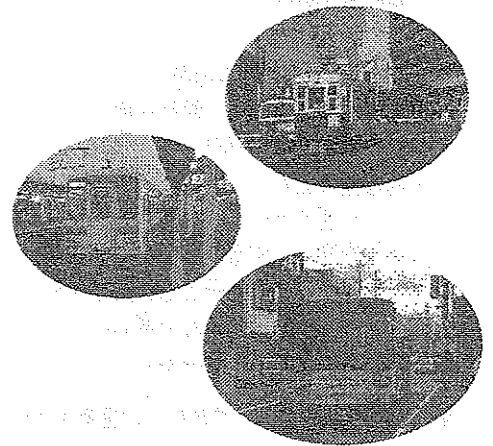
もっと早く電車を残すことに消極的な人たちと対話し、こんな話が伝えられれば、もう少し市民や市議会の反応は違っていたかも知れません。

こんなところがこれからの私たちの活動の課題なのではないでしょうか。

(文:清水 省吾)



現在、使われていない京福電車・西福井駅



2002年活動報告

- 1月 6日 「司波寛さんを囲む」懇親会
- 1月 9日 中部運輸局京福線廃線手続きに対する意見陳述
- 1月11日 幹事会
- 1月15日 準備会
- 1月16日~28日 「乗るしくみを考えるチーム」の作業部会実施
- 1月25日 月例会
- 1月27日 「上岡直見さんを囲む」勉強会・懇親会
- 1月30日 公共交通活性化アイデア集、県・福井市提出、全市町村に送付
- 2月 2日 ワークショップまとめ、シンポジウム準備作業
金沢シンポジウム参加
- 2月 3日 全国鉄道利用者会議シンポジウム
「どうする 地方都市の鉄道
—福井モデルから考える地方都市鉄道活性化の方策—」
- 2月 6日 奥越土木研究会参加
- 2月 9日 「消費者大会公共交通問題分科会」参加
- 2月12日 準備会

今後の予定【ROBAの会】

- 2月22日(金) 2月例会
 - 2月27日(水) 路線図・時刻表分科会
 - 3月 4日(月) 「さくら電車」企画委員会
 - 3月12日(火) 3月準備会
 - 3月16日(土) 「21世紀の地域構造と
公共交通のあり方」
 - 3月22日(金) 3月例会
 - 4月 7日(日) さくら電車
 - 4月16日(火) 4月準備会
 - 4月28日(日) ROBAの会・総会 講演会
PM1:00~5:00(予定)
- *詳細についてはHP、事務局にてご確認ください。

ROBAの会の活動 平成14年度活動計画

…来年度の活動計画です。こんなことをやってみてみたいという方は
ご意見ください！

●H14年度の事業計画(案)について

…高橋副会長からの幹事会レジメに基づき議論

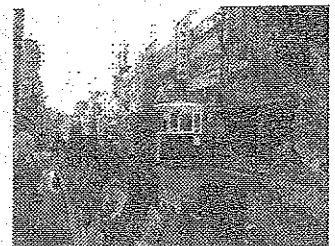
- ・「ROBAの会」の広報活動
- ・公共交通に関する広報活動
- ・公共交通活性化への提言活動
- ・他の団体との交流促進
- ・市民講座等への積極的関与
- ・ROBAキャラバン隊(仮称)の結成
- ・会員の増加
- ・まちのPRイベント
- ・活動補助金の積極的活用



豊橋視察の風景



ワークショップ風景



社会実験中の「世界の路面電車展」

いろいろ意見交換がなされたが、項目の統一・整理ができず、
当面は個別のアイデアを乗せて事業計画アイデア集とすることにした。

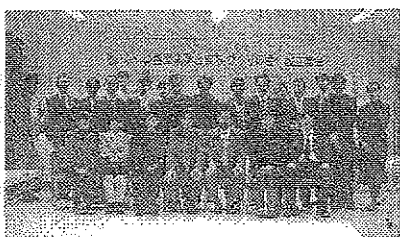
- ・ROBA NEWSの発行
- ・パネルの有効活用、常設も検討
- ・路線図・時刻表の早期完成出版
- ・提言集の充実
- ・テーマ別のデータベースの作成
- ・目的を同じくする団体との連携強化
- ・さまざまな団体(子ども、文化活動)との連携の可能性を検討
- ・行って見て聞いて飲んで楽しむ
- ・市民講座等への積極的関与

- ・ROBAキャラバン隊(仮称)の結成
- ・啓蒙活動というよりも実態を聴きに行く活動
- ・地域の人だけでなく、先生、学生などへの働きかけ
- ・桜電車への積極的参加
- ・まちのPRイベント
- ・中心部買い物探検
- ・活動補助金の積極的活用
- ・若手会員の募集

■ 4月の総会までにご意見、ご異見おきかせください

ROBAの会のはじまり・・・

「ふくい路面電車とまちづくりの会」(ROBAの会)の趣旨



この福井のまちは誰のもの？

もちろん、私たち一人ひとりのもの。私たちのものだけに、その未来には責任があります。行政や鉄道事業者が動きだすまで待っているだけではなく、自分たちの手で動かしていくことも必要です。

私たちと一緒に新しい路面電車実現のために行動しませんか！

私たちは考えました。今こそ行動をおこさなければならないと。自分の未来のために、そして私たちより後に生まれ未来の福井を背負っていく子供たちのために…。すでに、多くの先達の手によって実現すべきプランは提案されています。後は、自らの身体を動かして実現に向かって多くの人と行動するのみです。

なぜ 今 路面電車？

21世紀、超高齢社会をむかえることとなります。20世紀に主役だったクルマも環境という大きな弱点があります。私たちが生きる場として、いまのクルマ中心のまちが本当にふさわしいのでしょうか。安心して誰もが利用でき環境に優しい公共交通機関として路面電車を残していかなければなりません。

夢のあるまちづくりを...

あなたの夢は何ですか？

人それぞれ夢を抱いているでしょうけれど...

福井をもっと夢のあるまちにしませんか。安心して楽しく乗れる新しい路面電車を走らせませんか。その実現のために、私たち市民のひとりでも多くの声を大きな力にしてお互いにがんばりましょう。そして21世紀を夢のあるまちにしましょう。

「ふくい路面電車とまちづくりの会」(ROBAの会)発足メンバー一同

ROBA NEWS! 第4号

ふくい路面電車とまちづくりの会

ふくい路面電車とまちづくりの会
〒910-8203 福井市津島1丁目19-15-3
TEL:0776-22-1111 FAX:0776-22-1112

ROBA NEWS
編集者

発行責任者 内田 裕輝
編集責任者 林 照幸
副編集長 デザイン 三寺 尚
編集長 清水 吉吾



ROBAの会・会長 …みんなを笑いの渦に引き込む!?

内田桂嗣 (うちだ けいじ ☆1953年)

私はこれまで保険会社の社員として過ごしてきました。その間東京から北九州市まで9都市で通勤生活を送ってきました。通勤は電車、バス、徒歩が中心で公共交通の利便性には関心がありましたが、特段市民運動に傾注するほどの興味はありませんでした。28年振りに福井に帰った時、あまりにも活気の無い姿を見て今方向転換をしなければ福井がだめになってしまう、と思いまちづくりに路面電車を活かして変えていこうと参加しました。

幹事 …まわりを温かくしてくれる、そんな人です。

林 博 (はやし ひろし ☆1949年生)

通称はやしやです。本業は都市地域計画コンサルタントということになっていますが、学者や専門家の意見だけでは路面電車は残らないという危機感を持ち、あえて沿線住民の一人として参加しています。車を絶対的なものとする価値に懐疑を抱いており、車王国福井で公共交通に対する利用価値が市民的価値として捉えきれれば、否応なく路面電車等公共交通の評価は大きく変わると思い、楽しく利用しながらやっています。



会員 …未来のふくいを熱く語るのはこの人だ!?

玉井 秀和 (たまい ひでかず ☆1964年)



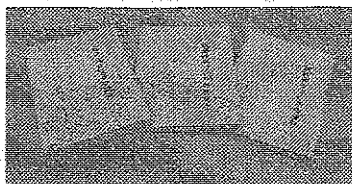
昨年10月に入会した玉井です。私が高校生のころ冬になると、新保にある学校への通学にはよく京福電車を利用しました。その電車が、廃線の危機に陥りなんとか電車を存続させたいと思いましたが、一市民の立場では何もできません。また、今後の公共交通の行方にも不安を感じ本会に入りました。

高校では、少々土木関係の勉強もして、測量士補の資格も取りましたが、得手ではなく、大学は経済学部に入りました。鉄道の方は、前から関心がありました。これからも、皆さんのご指導のもとで活動したいと思っておりますので、よろしくお願いします。

書籍紹介

福井公共交通の歴史

本多義明・川上洋司・児玉忠・加藤哲男編著
(財)地域環境研究所 本体 1,238円



ふくい路面電車とまちづくりの会会員の入門書としておすすめ。現在のJR、福井鉄道、京福電鉄などが、どのような経緯によって現在のよう路線になったのか、現在の路面電車再評価の動き、そうしたデータがコンパクトにまとめられている。

姉妹書の「福井まちづくりの歴史」、「福井みちづくりの歴史」も併せて読むと、福井の都市開発の問題点、解決に向けた展望などにひとつおりの理解が得られるはずである。
(文：美濃部 雄人)

ROBAの会より

お知らせ …ROBAの会からのお知らせ事項です。

イベント情報 「さくら電車」

主催：福井青年会議所 協力：ROBA、ふくい春まつり実行委員会他

ふくい春まつり期間中の4月7日(日)、14日(日)福武線(田原町一ベル前)を走るすべての電車を借切り一般に無料開放します。またベルや福井市田原町駐車場などにパーク&ライド用の駐車場を用意し、春まつりを見にくる方に公共交通を利用してもらうという企画です。営業運転中の電車を無料開放することは全国初の試みになります。ROBAとしてもこの機会に独自の企画の準備を進めています。「さくら電車」をとおして公共交通の利用促進にむけたアンケートの実施や中心市街地の回遊を促すスタンプラリー等のアイデアが出ています。実施に向けて皆様のご協力をお願いします。(文：佐藤 弘之)

お知らせ ①

■ROBA NEWSの発行について

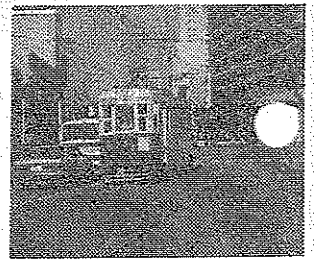
これから月一度の予定(月例会日が発行日)で発行していきます。お届け方法はご自宅に郵送させていただきます。

お知らせ ②

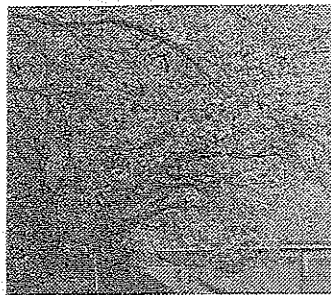
■文化活動メンバー募集

ROBAキャラバンなどででかけたとき、面白い話だけではおもしろくありませんのでバンド・漫才・演劇などという切り口で入っていくのはいかがでしょうかと考えています。

(文：林 照翁)



(作：漆崎 耕次)



4コマ漫画 ガンバレ!みゆきちゃん

「ガンバレ!みゆきちゃん」
毎月掲載予定です。

この会へのアクセス方法

【会の入会方法について】

下記の事項をFAXまたは郵送にて事務局宛てにお送りください。E-mailにてでも受け付けております。(ホームページからの入会も可能です!)
入会後は、機関紙等の送付を郵送&メールにて行っていきたいと考えております。
会費の納入につきましては、現在のところ直接、準備会、月例会等で受け付けております。
※郵便振替口座、近日開設予定!

- 名前
- 郵便番号・住所
- メール送信可・不可
- 電話番号
- FAX番号
- 携帯番号
- メールアドレス

ROBA NEWS 編集部より

編集後記 …編集委員より一言!

- 林(編集局長) 「4コマのモデルは私ではありません」
- 三寺(副編集局長) 「記念すべき第1号の完成に涙涙!(次もがんばります!)」
- 清水(副編集局長) 「ROBANewsまずは出発しました チャリンコ清水」
- 内田(発行責任者) 「念願の発行です。毎月出さず。洒落も出さず」

今回は記念すべき第1号です。このROBA NEWSにどんどんどん参加してみませんか?情報・写真等、募集しております。
●記事についてのお問い合わせはROBAの会事務局まで!

ふくい路面電車とまちづくりの会

〒910-8031 福井市種池1丁目1905-3

TEL&FAX:0776(25)7988
e-mail:roba@mbh.nifty.com
URL:homepage2.nifty.com/tram-fukui



ROBA NEWS 編集

ふくい路面電車とまちづくりの会

ふくい路面電車とまちづくりの会
〒910-8031 福井市種池1丁目1905-3

ROBA NEWS
編集部

発行責任者 内田 裕嗣
編集責任者 林 照翁
副編集長&デザイン 三寺 達
副編集長 清水 登吾